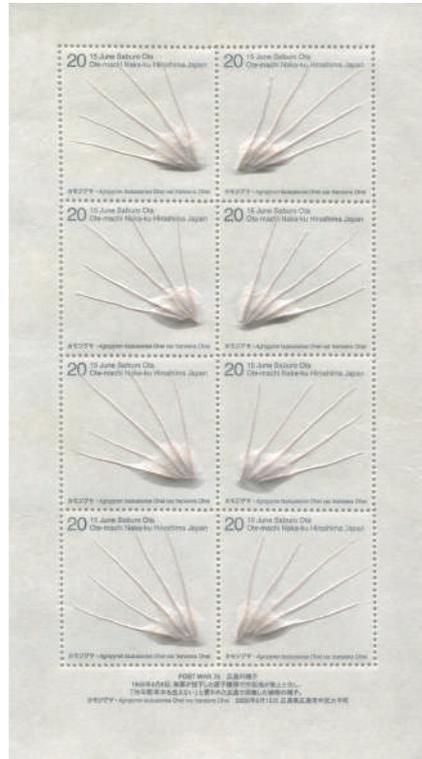


# 太田三郎 切手に種をのせて



「くまもと花とみどりの博覧会」に際し、太田三郎の展覧会を開催します。太田は切手を用いた作品で知られるアーティストです。切手が有する時間や場所といった概念、施されたデザインに対するそのユニークな着眼は、数々の優れた作品を生み出してきました。本展ではその中から、植物の葉や種子をモチーフとした作品をご紹介します。太田は長年、植物の種子採取をライフワークとし、自宅周辺をはじめ、旅先や仕事で訪れた土地の数多くの植物と接してきました。「ある時」「ある場所」に実際に生えていた植物と切手を重ねることで生まれた作品は、日常生活から歴史や社会に至るまで、私たちを取り巻く世界にそっと光を当てる力を持っています。

一枚の葉、一粒の種を介してもたらされる、気づきと想像。本展の会場をでたあとには、すぐそこにある植物と世界に対する私たちのまなざしが、前と少し変わっているかもしれません。

01

## ワークショップ情報

### 春の江津湖で種さがし

くまもと花とみどりの博覧会の「水辺エリア」である江津湖にて、出品作家の太田三郎さんと植物の種を探すワークショップを開催します。春の江津湖にはどんな植物の種があるのでしょうか。フィールドワークの後、見つけた種で切手のデザインをします。

日時：2022年3月19日(土) 10:00-12:30

集合場所：熊本市動植物園西門前

会場：熊本市水前寺江津湖公園

定員：10名程度(事前申込制、先着順)

対象：どなたでも

※未就学児～小学校低学年の

お子様には保護者の同伴が必要です。

参加費：無料

持ち物：スマートフォン(なければデジタルカメラ)

申込先：096-278-7500(熊本市現代美術館)

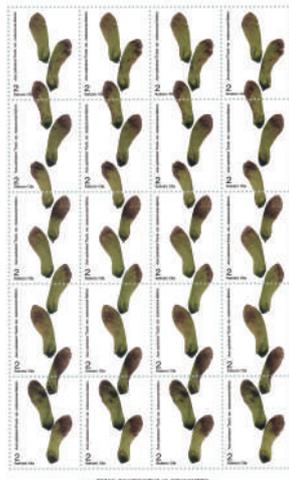
※新型コロナウイルス感染症の状況や天候によっては、中止・延期する場合があります。



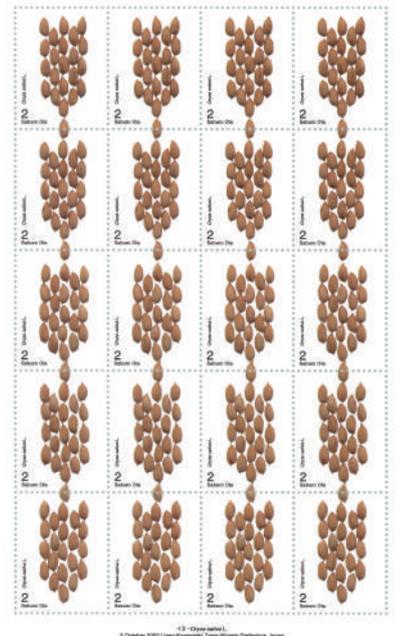
02



03



04





撮影者 = 加藤健 写真提供 = 東京都現代美術館

PROFILE

太田三郎 Ota Saburo

1950年 山形県鶴岡市（旧温海町）生まれ  
 1971年 国立鶴岡工業高等専門学校機械工学科卒業

〈2019年以降の主な展覧会〉

2019年

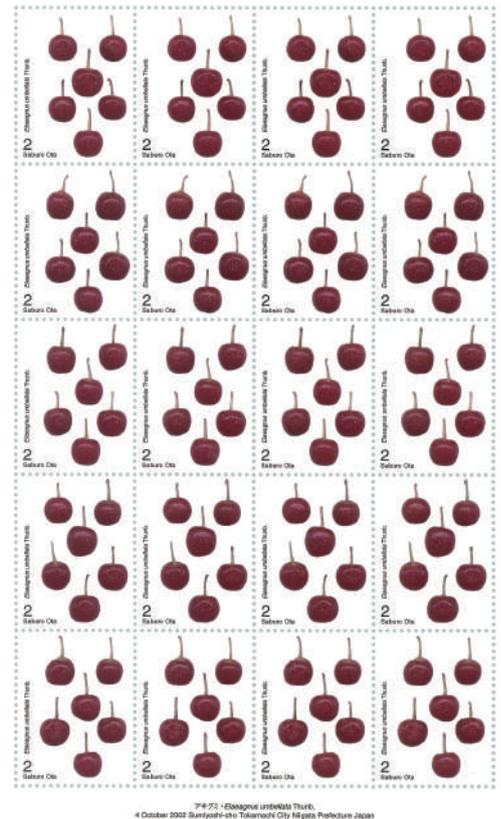
「Post War 74 折鶴焼」コバヤシ画廊／東京  
 「太田三郎 - 此処にいます」岡山県立美術館／岡山  
 「Oh! マツリ☆ゴト 昭和・平成のヒーロー&ピーポー」兵庫県立美術館／兵庫  
 美作三湯「芸術温度」奥津温泉・奥津荘／岡山

2020年

西東三鬼生誕120年記念「三鬼と三郎」津山市立図書館／岡山  
 「Post War 75 広島の種子」コバヤシ画廊／東京  
 「山形 美の脈脈 - 明治から令和へ」山形美術館／山形

2021年

「花と樹の王国」北海道立釧路芸術館／北海道  
 「奈義コンテンポラリー アーツ プロジェクト」奈義町現代美術館ほか3会場／岡山  
 「MOTコレクション Journals 日々、記す vol.2」東京都現代美術館／東京



〒971-8 Esanagawa (unofficial Thunk),  
 4 October 2002 Sunjyoji-cho, Tokunouchi City Niigata Prefecture Japan



- ・阿蘇くまもと空港からリムジンバス「熊本駅前」行（約40分）
  - ・JR熊本駅から市電またはバス（約15分）
  - ・「通町筋（とおりちょうすじ）」バス停・電停下車（徒歩1分）
- 美術館専用の駐車場はございません。  
 びぶれす熊日会館駐車場（有料）や  
 周辺のコインパーキングをご利用ください。

主催 — 熊本市現代美術館  
 [熊本市、公益財団法人 熊本市美術文化振興財団]

協力 — 第38回全国都市緑化くまもとフェア実行委員会

熊本市現代美術館  
 Contemporary Art Museum, Kumamoto

www.camk.jp TEL: 096-278-7500  
 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3F

\*展覧会および関連イベントは新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止・延期する場合があります。  
 詳しくは当館HP、SNS等をご覧ください。

